

日吉台新聞

HIYOSHIDAI

発行

日吉台学区
株式会社ヒヨシダイ

発行責任者
濱崎 博

日吉台学区
個人情報保護方針
取り扱い文書



学区ホームページ

地すべり観測点に編入、継続監視

学区要望指摘、4東の抜け道

大津市の上仰木、雄琴の地すべり地域内で組織する令和6年度大津市地すべり対策協議会が7月23日、大津市仰木の仰木市民センターで開かれた。日吉台学区は昨年、学区北端の4東地区で、市道に亀裂が入り、電柱が傾いているなど地すべりを起こしているとして学区要望を提出、対策を求めている。この協議会で県は、指摘のあった地点について、県の地すべり観測点に編入、継続監視するという調査結果を明らかにした。

学区要望によると、問題の地点は、千野3丁目から苗鹿地区に向かう市道幹2010号線と日吉台4丁目の市道中0101号線の3差路地点。市

道ぎわの立木が崖下に倒木しているうえ、市道際の電柱も傾いている。また現場市道路面は、崖と平行して亀裂が入っていることも確認できる。数

年前までは、立木はまっすぐ上に向いて立っており、現場道路の亀裂も今ほど大きくなかった、という。この3差路は、日吉台

学区から雄琴方面への抜け道道路で祝祭日になると湖西道路の渋滞を避ける車の往来が多いところ。現地は、雄琴地区地すべり防止区域に指定されている一角。数年前に道路下側で地すべり防止対策工事が行われており、地すべりによる現象なのか、土砂崩れによるものか早急な原因調査と対策を求めるとして昨年学区要望



地すべり観測点になった日吉台4丁目の現場



写真① 電柱傾倒状況



写真② 水路工開き



写真③ 接写



写真④ As舗装亀裂



写真⑤ 地すべり冠頭部遷急線



写真⑥ 地すべり地内



写真⑦ 地すべり地内湧水



写真⑧ 右側壁亀裂状況

学区要望で指摘のあった地すべり調査地点 (いずれも県の説明資料から)

学区社会福祉協議会(奥屋之保会長)は、市内で生活に困窮している住民を支援するため学区の各家庭に食料品など生活支援物資の提供協力を呼び掛けている。生活支援物資提供を求めているのは、缶詰類、カレー、パックライス等のレトルト食品類、即席めん、カップめん、のり、ふりかけ、うどん、そば、スパゲッティ、乾麺などで、賞味期限が1か月以上残っているもの。日吉台市民センターロビーに支援品受け付け箱を設置しているので各自が持参する。持参できない人は、日吉台ささえあいの会(080-1145917-026)へ電話をすれば学区社協の担当者を受け取りに向くことになっている。

生活支援物資提供を

10月13日開催、正式決定

学区民大運動会、雨天は中止

学区民大運動会の第1回実行委員会が8月4日、日吉台市民センターで開かれ、令和6年度第40回学区民大運動会を10月13日、日吉台小学校で開催することを正式に決定し

た。当日雨天の場合は、順延せず中止、前日の12日午後1時に開催するかどうかの判断を行い自治会、各種団体にメール連絡することを確認した。開催日については、第

1回実行委を前に開いた学区自治連合会と同スポーツ振興会との事前協議で開催案として内定、実行委で正式決定した。競技種目については、例年どおりのプロクラブを基本とする。ただし各種団体対抗のお楽しみレリースは、学区各種団体の参加メンバーが少なく中止、各丁対抗のリレーは競技の参加資格を緩和する。

同協議会で明らかにされた調査によると、市道のり面の電柱の傾き、市道の舗装面の傾き、亀裂、湧水などが確認されたが、地すべり末端部の工事を終えている法枠工には形状異常は確認されていない。調査の結果

果、地すべりとして地形全体が動いている可能性は低いと考えられるが、部分的には現在やや動きの兆候がうかがえるとして継続監視することとした。

夏休みラジオ体操、好天に恵まれ完遂

国スポ開催PRに一役

日吉台学区夏の恒例、ラジオ体操は、7月22日から8月9日までの土曜日曜日を除く15日間、「日吉台小学校グラウンド」で行われ、延べ1402人(昨年1294人)

このラジオ体操は、学区民会議の日吉台夢・未来事業推進委員会が、コロナ禍以前の夏休み期間中、毎年行なっていた恒例行事。

滋賀県内では、2025年に第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会が開催されることになっており、ラジオ体操が行われた日吉台小グラウンドにはラジオ体操開催中、「国スポ・障スポ」PRの「のぼり」掲揚とイメー



下り坂走行注意

- ◆ 自然加速で速度超過
- ◆ 制動距離増加
- ◆ 終端付近見通し不良

制限速度を守り 終端付近では最徐行

学区要望

日吉台学区自治連合会(野々口義信会長)は、令和6年度の学区要望をまとめ、8月大津市など関係行政機関に提出した。

今年から既存の設備や施設に関する修繕、維持管理についての学区要望は、事務手続きを省略、当該自治会が直接担当課へ電話、メール、FAX、市民通報システムで要望するか、修繕等依頼書を提出する方法に変更された。

公民館使用手続きを改善を

自治連合会の様な地域活動に無償で公民館を使用する際には、使用許可申請書と使用料減免申請書の提出が求められるが、これらはいずれも貸室申請時に現地での書類を提出する必要があり、事前に貸室を確保しなければその目的のためだけに一度現地に向く必要がある。この手続きの煩雑さは地域活動を妨げる一つの障害になっている。

さらに両文書は記載事項の多く(申請者名、使用目的、使用日時、使用室名、使用人数)が重複しており、使用料減免を申請する場合にはほぼ同じ内容を2回も繰り返し書き直す必要がある。よって以下の改善をお願いしたい。

①オンライン申請が出来る環境を早急に整備する。

②次善の策として、公民館使用許

公民館使用手続きを改善を

可申請書と使用料減免申請書をダウンロード可能な書式とし、電話予約とメールでの書類提出を可能とする。

③加えて公民館使用許可申請書を3枚複製紙とし、3枚目を減免申請書として使用可能なものにする。

ネコの多頭飼育の要望

3丁目西地区の民家で、ネコを多頭飼育している世帯があり、地元で対応に頭を痛めている。令和4年2月ごろ、ネコの糞や排泄物などネコ関連の大量のゴミが出されるようになり、地元3丁目西自治会で調べたところ、最近住民になった世帯が家屋内でのネコを飼育、ネコ関連のゴミが多量出されていることが分かった。ネコを飼っている家庭に自治会が問い合わせたところ、当時30頭ほど飼育していると話していたという。

地元自治会では、ネコの飼い主と周辺の住環境とネコ関連の廃棄物に配慮するよう求めるとともに大津市に

も対応するよう要望したが、当時市は対応する条例がない、との回答だったという。日吉台学区でのネコの多頭飼育問題は、そのまま有効な対策の手が打たれないまま年月ばかりが経過、「最近ではネコの飼育数も大幅に増えている」という(地元の話)。

滋賀県では、平成21年4月に「滋賀県動物の保護および管理に関する条例」が施行されている。同条例第6条の2では、犬およびネコの多頭飼育者に県知事に対し届出が義務づけられている。多頭飼育の定義は10頭以上で、第19条では、届出をしない者、虚偽の届出をしたものは1万円以下の過料に処するともある。

また、同条例6条の4では、知事は、多頭飼育者に対し、「必要な助言または指導を行うことができる」とあり、同14条では「立ち入り調査もできる」と規定する。多頭飼育から良好な日吉台学区の住環境を守るため県条例に基づき厳正なる対処を求めたい。

違法駐車等の取り締まりを

滋賀銀行日吉台出張所付近の交通取り締まりをしていただきたい。

① 違法駐車対策 中央通りの滋賀銀行側は、交差点なので5メートル以内は駐車禁止です。にもかかわらず、横断歩道上に反対駐車する、ひどい時にはアーケード内に停車するなど、何時、歩行者を巻き込んだ重大事故が起こるから分らない状況です。

② 中央通りの南行き車両の多くは、減速が不十分です。不法駐車車両と相まって、重大事故が発生する恐れが高い状況です。通り抜けの車両が多いと思われる。速度超過の取り締まりを強化していただきたい。

市街灯設置要望

日吉台1丁目27-1と27-13の間の電柱に市街灯を新設していただきたい。

近隣住民には了解を取っています。電柱番号は「南高橋8 北3東5」です。

同じ電柱の他の記号「日吉台5L1R8」です。

桜の木の抜根要望

桜並木の復活と改善の為、一級河川高橋川左岸側にある台風によつ

日吉台子どもサミット



比叡ふれあいセンターで開催される日吉台子どもサミット

子どもたちの目線で地域の課題解決や街づくりを考える「令和6年度日吉台子どもサミット」が夏休み中の8月22日、大津市坂本の比叡ふれあいセンターで開催され、県が提唱する「滋賀県版SDGs」の取り組みをテーマに協議し、交流を深めた。

この子どもサミットは、日吉ブロック内の雄琴、日吉台、坂本、下阪本の4小と比叡山、日吉の2中学校

SDGsの取り組みテーマ

協議とボードゲームで交流

この日のサミットでは、各学校ごとに活動、取り組みを報告したあと、子どもたちは、ブロックに分かれ、地域の人らと交流の滋賀県版ふるさとSDGsボードゲームを行い、ゲームをしながらSDGsの課題解決事例を学習した。

の児童会、生徒会で構成されたリーダー養成を目的にした組織。子どもたちの手で日吉ブロック地域の課題を浮き彫りさせ解決に向けての検討や提言などをしていく。

寺子屋プロジェクト アン☆ビバ

水てっぽうに歓声



真夏の太陽が降りそぐ7月31日、学区社会福祉協議会の支援を受ける「寺子屋プロジェクト アン☆ビバ 水鉄砲で遊ぶ」が、日吉台小学校で開催された。

参加児童は、1年生から6年生まで合わせて28人。同小庭に集合した子どもたちは、3組に分かれて水鉄砲で水の掛け合いに挑戦。30度を超える暑さのなか、ずぶぬれになりながら歓声をあげていた。

このあと、教室に入って勉強の時間。全員が、黙々と夏休みのドリルやプリントに向き合った。友達同士や低学年に笑顔で教え合う姿や、丸つけをしてあげるほほえましい姿も多く見られた。(水てっぽうで水をかけあい歓声をあげる子どもたち)

スマートボールで交流

児童クラブの子らとお年寄り

学区老人クラブ連合会(野々口義信会長)らのお年寄りが8月7日、日吉台小に隣接する児童保育所、日吉台児童クラブを訪ね、老クラブ員手製のスマートボール4台を持ち込み、子どもたちとゲームを楽しんだ。

同連合会が、大津市の高齢者世代間交流事業の補助を受けて行う3世代交流事業。同連合会役員や地域の老人クラブのメンバー7人が児童クラブを訪ね、29人の子どもたちとスマートボールで遊び、得点を競い合った。

参加した子どもたちは、獲得できる得点やマイナスポイントに一喜一憂、もらった景品に大喜びしていた。

このあと、お年寄りたちと子どもたちがお菓子などを食べながら歓談、楽しいひと時を過ごした。(日吉台児童クラブで、スマートボールで交流する子らとお年寄り)



獲得できる得点やマイナスポイントに一喜一憂、もらった景品に大喜びしていた。

このあと、お年寄りたちと子どもたちがお菓子などを食べながら歓談、楽しいひと時を過ごした。(日吉台児童クラブで、スマートボールで交流する子らとお年寄り)

市街灯+私街灯

玄関灯・門灯 点灯にご協力ください!

- ✓ 夜道も明るくて安心
- ✓ 泥棒に狙われにくい街づくり

・ 門灯点灯やセンサーライト取り付けは多くの警察で防犯対策として推奨されています。
・ 電気代はLED電球(40W電球相当)の場合、1日12時間点灯でも月60円程度です。